

鶴岡高専ロゴマークの決定について

最優秀賞（ロゴマーク採用作品）



制作者

坂口知永さん（東京都）

デザインの説明

直線と曲線、正確さと柔らかい自由な発想。鶴の飛翔をモチーフに、世界に羽ばたき、そして未来を創造できる人になってほしいという願いを込め、シンプルながら勢いを感じるロゴとしました。

優秀賞



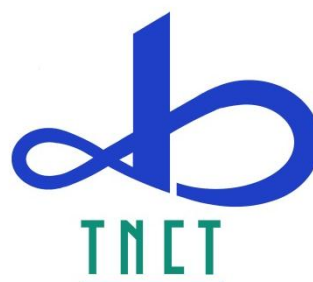
制作者

小柴雅樹さん（兵庫県）

デザインの説明

鶴岡の頭文字「つ」をモチーフに、鶴岡の地で学び世界にはばたこうとする「力強き翼」を描き、シンボルとしました。

佳作



制作者

松岡英男さん（山形市）

デザインの説明 山形県の山（指揮棒・三山の三拍子）、可能性を秘めて鶴岡のツル（学生）が未来へ向かって力強い羽ばたきをしているイメージで鶴岡高専のTechnologyを生かした姿を色で象徴。

制作者

宇都宮理人さん（仙台市）

デザインの説明

鶴の羽根と赤い色彩は英知や技術が未来へ羽ばたくさまを象徴的に表しています。ブルーの羽根は地球の青で、生み出されるテクノロジーや文化が自然と共存し鶴岡の美しい海や空、赤い丸は感性と情熱そして人を繋ぐ英知の絆の意味も込めています。

